

# こんにちは 松坂みち子 です

日本共産党市議会議員 松坂みち子の活動報告  
ご意見など、ぜひお寄せ下さい。

< No.362 2018.5.9 連絡先 402-1622 >



## 加計学園は権力の私物化・道徳教育に個人の尊重欠落 前川喜平氏講演より

まずはじめに前川氏は、「最近顔と名前が売れて困っている」でも「いい意味」なのでよかったと参加者をなごませました。

加計学園の問題については、その本質は「権力者が権力を私物化した、これに尽きる」としました。加計学園ありきで特定の権力に近い人の利益のために制度を使ったものであり、不公正、不公平、不透明だと明言しました。柳瀬氏についても、首相秘書官と首相は直の関係であり、記録がある以上、記憶にないというのは無理な話とし、ここまで明らかになってもこの内閣を信任するのですかという問題だと、問いかけました。

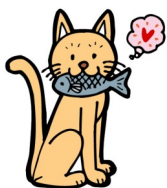
憲法問題についても、安倍さんについていくのか、ちがう道を行くのかの岐路にあるとしました。

憲法と教育基本法は一体のものであり、憲法を変え

るには国民の合意は必要だが教基法は立法府で変えられるため教基法をまず変えたこと、また、教基法を変えることと道徳教育の教科化はセットだったことなどを話し、その改定の内容は前向きな部分もあるが全体として「個人を軽んじて国家を重んじる」という方向に動いているのはまちがいないとしました。そのうえで、今年度から小学校で教科となった道徳について、ひとつの道徳的価値に子どもたちを誘導する内容が多いとし、自分自身の尊厳を認めてこそ他者の尊厳も認められるにもかかわらず、個人の尊厳についてはほとんど書かれておらず、集団への帰属、特に国家への帰属が強調されていること、地球規模で考えなくてはならない問題もあるにもかかわらずその視点はないこと、また、ルールは自分たちで作るのでなく先にあるルールを守ることが強調されていることなど指摘しました。一方で、文科省の解説には「葛藤や対立を体験しながら話し合うことで自ら見出していくことが大事」となっており、教科書も使いたいようだとし、現場の教師に「がんばってください」とエールを送りました。



るでいなはにが、使た、だ、「空気が清浄器」をいたただきました。今年のはなんと、特別賞が、減多にない当たり。物は手元



### みち子のひとりごと 当たり！

「空気清浄器」をいたただきました。今年のはなんと、特別賞が、減多にない当たり。物は手元

5月1日のメーデーでは毎年、メーデー合唱団の伴奏としてステーションでアコーディオンを弾いていきます。昔からのメーデー歌に加え、毎年新曲（曲は古くても初めてなので）があるので練習が欠かせません。今年は「8時間ソング」という「8時間働けば普通に暮らせる」というメーデーのスローガンとぴったりの曲です。

世直しの時 それは今  
働き過ぎは ごめんだぜ  
さあ集まれ 語ろうよ

働くのは 8時間  
休むのが 8時間

あとは自由な 8時間

メーデーの最後にはくじ引きがあります。毎年かすりもしないのですが、今年のはなんと、特別賞が、減多にない当たり。物は手元

こんにちは

井本ゆづいちです



このところ、北朝鮮の動きが注目されています。北朝鮮が核実験とICBM発射実験を停止し、核実験場も廃棄すると表明しました。

4月27日には南北首脳会談が開かれ、休戦状態の朝鮮戦争が終結されるかもしれません。半世紀以上続いた休戦状態

に終止符が打たれるならば、アジアの平和にとって大きな前進です。

半年前は、北朝鮮のミサイル発射で速報が流れたり、防空訓練をする自治体があったりと、暗雲が垂れ込める状態でした。ぜひ、米朝首脳会談も実現させてほしいものです。

## 大門みきしエッセイ 日本共産党参議院議員 イムジン河は



先日、大阪梅田でおこなわれたケイ・シュガーさんのライブを聞きにいきました。心に染み入る歌がづくなかで、思わず涙があふれてきたのが名曲「イムジン河」でした。ケイさんの清んだ歌声に、忘れていた遠い昔の思い出がよみがえってきたからです。

私が生まれた京都には在日コリアンの方がたくさん住んでいました。日本の子どもたちはよく朝鮮の子をいじめましたが、野球などをして一緒に遊ぶこともありました。小学5年生の時、ミョンソンという賢くて可愛い女の子を好きになりました。日本の男の子には内緒で、よくミョンソンの家に遊びにいきました。

ある時、白いあごひげをはやしたミョンソンのハラポジ（おじいさん）が、「なんでおまえらは朝鮮の子をいじめる。日本人の祖先は大陸から渡ってきた。もとをただせば、みんな兄弟やないか」といいました。

ミョンソンのお兄さんは立命館の大学生で、いつもギターをひきながら「北の大地から南の空へ、飛びゆく鳥よ、自由の使者よ」と朝鮮語をまじえて「イムジン河」を歌っていました。チング（友だち）という朝鮮語はそのお兄さんに教えてもらいました。その後ミョンソンは朝鮮中学校に進み、手紙を出しても、私と会ってくれなくなりました。

あれから半世紀。今までとはちがう親密な南北首脳会談がおこなわれました。南と北、だけでなく、朝鮮と日本。「みんな兄弟やないか」一大らかなハラポジの言葉に未来を託したいとおもいます。

3000万署名 大行動

5月20日（日） 1時～2時  
JR和歌山駅前

30分だけの参加でもOKです。  
みんなで行動しましょう。

### 2018和歌山スリーウェーブ行動 記念講演

「これからの社会保障を考える」  
～我が事・丸ごと・他人事～

5月19日（土）14時開演  
県民文化会館  
3階特設会場

外科医として36年間  
医療の最前線に立ち続けてきた

本田宏氏

（NPO法人医療制度研究会副理事長）が  
日本の医療・社会保障の再生を語る！  
入場無料

和歌山スリーウェーブ実行委員会  
問合せ：425-9355